

大門だより

No. 4
(430号)

荒川区立大門小学校
校長 野澤 一代
令和2年 7月 1日

大門小ホームページ

荒川区立大門小学校

検索

《本校の教育目標》 考える子 やさしい子 たくましい子

「主体的に学習に取り組むということ」

校長 野澤 一代

7月、文月（ふづき、ふみづき）。その意味・由来で有力なのは「文被月（ふみひろげづき、ふみひらきづき）が略されて転じた説です。この文被月とは、書道の上達を祈って、短冊に歌や願い事などを書く、七夕の行事にちなんだ呼び方とされています。その他の名前では、「親月（親の墓参りをする月ということから）」「涼月」などもあります。

6月号では、子供たちが身近な事象に疑問をもち、調べ、知恵にするという話を書きました。今回は、「学習の自己調整」について書きます。

この「自己調整」とは、例えばテストで間違えた問題を自分で「なぜ、間違えたのか」分析し、「間違えないためにはどうするか」次の学習に活かしていくということです。「漢字を間違えた」とします。「間違えた漢字を20回書く。」という方法で次回の漢字テストは満点にしたいと考えます。低学年のうちには誰にとっても有効かもしれませんが、高学年になるにつれ、ひたすら書いても覚えられない自分があるかもしれません。「言葉集めをする。」「短文を考える。」「辞書を引いて調べる。」「空書きする。」等自分が漢字を覚える有効な学習方法を繰り返し実行し、失敗し、新たな方法を行って自分にとっての「漢字を確実に覚える有効な方法を見付けること」、これが「自己調整」です。学び方は無限です。こうでなければならぬというものはありません。

新型コロナウイルスの臨時休校で3月から5月は家庭学習の毎日でした。予習も復習も子供自身が行って来ました。そんな中で「自分に向いている学習スタイル」が見付けられた子供たちもいるかもしれません。6月から教員が学習方法を様々提示しています。子供たち自身で毎日の学習を振り返り、調整し、主体的に学習に取り組んでほしいと思います。

ちなみに私は、漢字を覚えたり公式を覚えたりするときは、まず「大きく書く」次に「貼る」最後に誰かにその漢字を「説明する（話す）」を実行してきました。

保護者の方はいかがでしょう。



7月の行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	水		17	金	寺子屋
2	木		18	土	
3	金	児童集会(委員会紹介) 安全指導 寺子屋	19	日	
4	土	授業日 避難訓練(引き渡し、3h)	20	月	全校朝会 クラブ活動① 寺子屋
5	日		21	火	
6	月	全校朝会 委員会活動② 寺子屋	22	水	
7	火		23	木	海の日
8	水	東京ベーシック診断A(2~6年)	24	金	スポーツの日
9	木		25	土	
10	金	寺子屋	26	日	
11	土		27	月	全校朝会 大掃除週間始 寺子屋
12	日		28	火	
13	月	全校朝会 寺子屋 水曜時程	29	水	
14	火	水曜時程 代表委員会	30	木	大掃除週間終
15	水		31	金	児童集会(放送委員会) 寺子屋 水曜時程 個人面談①
16	木				